

Team EffeGara

宇都木 實 レースレポート

2013 7/7

2013 MOTEGI KART RACE Rd.3

CLASS SUPER SS (16台)

フレーム : TONY RACER EVXX
エンジン : YAMAHA KT100SD
タイヤ : プリヂェストン SL07
エンジニア : 加藤 真 (レーシングサーキットエフェガラ)

レース結果

T T : 7位 (BEST:42.951)
決勝第1レース : 4位 (BEST:42.636)
決勝第2レース : DNS (NO TIME)

路面コンディション : ドライ
路面温度 : 45℃~55℃
気温 : 33℃~37℃



レースに向けて

前回は8年ぶりのもてぎのレースと言うことで、どれだけ上位に通用するかであったが、今回は全国大会チャレンジに向けて上位で争えるかのテストの位置付けもあるレースなので力のある選手とのバトルが出来るかが課題となる。今回はシリーズ3戦目となるが、1戦ごとにレベルも上がって来ている状況なので、自分もレベルアップしている所を確認するレースでもあります。前日練習ではエンジン1番基がこのところ不調なので2番基をリング交換後テストし2番基投入となる。

タイムトライアル

今回はユーズドタイヤでの参戦となるが、力のある選手達もユーズドタイヤでの参戦となるので力の差を確認出来る機会と受け止めT.Tに臨む。前回はスリップが使えずタイムが伸びなかったので、今回は多少のスリップも使いたいと思ひ5~6台後ろでコースインするが前の何台かが後ろに下がってしまい、また単独走行となってしまふ。スローダウンも考えたが、ばか正直にこのまま行くことを決断する。やはりスリップが使えないと一発のタイムも出ず7番手と沈むが、上位グループとはタイム差はあまりないので、今日の課題である争えるレースをする事に頭を切り替え第1決勝に期待。

決勝第1レース

前回と同様4列目イン側スタートなのでスタートでは楽にポジションアップ出来、5番手に浮上する。その後1つ上がり斉藤選手との3位争いに・・・どうにかかわし3番手に浮上し前を追う展開となる。しかしポジションダウンしていたバーミヤンに追いつかれ4位に後退するも、まだ表彰台を狙える位置に付けている。最終ラップ複合では前との間隔があったが強引にインに飛び込めるか微妙な距離であったが、迷って飛び込めずとも4位でゴール。1チャンスを生かせなかったか・・・反省点の残るレースとなりました。

決勝第2レース

第1決勝で充分戦える感触を掴み第2決勝に挑むはずだったが、自分のミスからエンジンが掛からずリタイヤとなる。3番手スタートただただ悔しさが残るレースとなってしまふ。

レースを終えて

今回はこのところの体力不足をカバーする為レースで力を出し切れる体力を付けるトレーニングをしてきたものの、レース以前にあまりの暑さの為か集中力を切らし、第2決勝ではスタートラインに立てずレースを終えてしまいました。次からはますますレベルも上がって来ると思ひ、本番ではさらにレベルも上がるのは必至です。次の課題はトップ争いまで行けるレースをする事と、実力を出し切れるレースをする事を目標に、もうひと頑張りします。サポートしてくれた小曾戸さん猛暑の中、助かりました。それから監督を始め、たもさん、応援に来てくれたチームの皆さん有難うございました。

